



日本人類遺伝学会第58回大会 ランチョンセミナー11

加速する 発達期脳神経疾患の原因解明

次世代シーケンサーの登場により飛躍的に進歩した遺伝子検査の実例（ゲノム上の全遺伝子を解析対象にする全エクソーム解析など）と有用性、さらに最近の発達期脳神経疾患の遺伝要因の解明における研究成果について

- 座長 ^{さいとう} 齋藤 ^{しんじ} 伸治 先生
(名古屋市立大学大学院医学研究科 新生児・小児医学分野 教授)
- 演者 ^{さいつ} 才津 ^{ひろとも} 浩智 先生
(横浜市立大学大学院医学研究科環境分子医科学(遺伝学)准教授)

日 時
2013年11月23日(土) 11:50-12:40

会 場
江陽グランドホテル
(第4会場)
〒980-0014 仙台市青葉区本町2丁目3-1

本学会ランチョンセミナーは整理券制です。
当日朝(時間未定)より、整理券を配布いたしますので、参加希望の方はお受け取り
ください。整理券はなくなり次第配布を終了させていただきます。

共催：日本人類遺伝学会第58回大会／三菱化学メディエンス株式会社